

受理年月日	令和5年12月18日	付託年月日	令和5年12月19日	所管委員会	教育こども委員会
番 号	5 年 請 願 第 10 号				
件 名	全ての子どもに健やかな育ちを保障することについて				
請 願 者	福岡市保育団体連絡会 代表 外 4,910人 (R5.12.18) - 11,235人 (R6.5.16)				
紹介議員	堀内[筆頭]、中山、倉元、綿貫[筆頭](R7.5.19)、森				
分割付託	なし				
要 旨	少子化問題はますます深刻となり、その改善を大きくうたう中で国ではこども家庭庁が創設され、2023年度予算が示されました。しかし、残念ながらその内容は、これまで長年にわたって保育現場から改善を求めてきた課題の解決とは程遠い内容です。 子どもたちの保育施設での生活は、保護者の厳しい生活環境を背景に長時間化するばかりです。コロナ禍を経て、衛生管理や、保護者への子育て支援も含めた対応など、職員の対応は一層丁寧なものが必要になっています。しかしながら、保育基準は半世紀以上変わらない劣悪な人員配置基準のままであり、現場の人手不足は深刻さが増すばかりです。 私たちは、子どもの権利保障を最優先に、どの子にも格差なく平等に豊かな保育環境が保障されるよう、国及び本市の責任で、質の高い保育の実現を求めています。 福岡市議会からは、2023年3月、国へ職員配置基準改善を求める意見書が提出されましたが、まずは、本市における独自施策を早急に進めていくよう、以下の事項を請願します。 1. 全ての子どもの保育施設において、職員配置基準の抜本的な改善をすること。また、基準は、施設開所時間、適正な子ども集団の人数に応じて必要な人員を配置すること。 2. 本市で育つ全ての子どもに、本市の責任で、格差のない保育環境をつくることに視点を置いた保育施策を進めること（全ての保育施設における基準を「認可保育所」と同等に）。 3. 全就学前児童の保育料無償化、給食の無償化を実施すること。 4. 他職と比べ格差の大きい職員の賃金と処遇を抜本的に改善すること。				
審 査	令和 年 月 日	結 果	委員会		
年 月 日	令和 年 月 日		令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		

令和5年12月18日

福岡市議会議長

打越 基安 様

請願者

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

福岡市保育団体連絡会

代表

[Redacted]

[Redacted]

他 4, 910 名



福岡市におけるすべての子どもに、健やかな育ちの保障を求める請願書

福岡市議会議長殿

【 請願趣旨 】

少子化問題はますます深刻となり、その改善を大きく謳う中で国ではこども家庭庁が創設され、2023年度予算が示されました。しかし残念ながらその内容は、これまで長年にわたって保育現場から改善を求めてきた課題の解決とは程遠い内容です。

子どもたちの保育施設での生活は、保護者の厳しい生活環境を背景に長時間化するばかりです。コロナ禍を経て、衛生管理や、保護者への子育て支援も含めた対応など、職員の対応は一層丁寧なものが必要になっています。しかしながら保育基準は、半世紀以上変わらない劣悪な人員配置基準のままであり、現場の人手不足は深刻さが増すばかりです。

私たちは、子どもの権利保障を最優先に、どの子にも格差なく平等に豊かな保育環境が保障されるよう、国・及び福岡市の責任で、質の高い保育の実現を求めています。

福岡市議会からは、2023年3月、国へ職員配置基準改善を求める意見書が提出されましたが、まずは、福岡市における独自施策を早急にすすめていただきますよう請願いたします。

【 請願事項 】

1. 全ての子どもの保育施設において、職員配置基準の抜本的な改善を求めます。
また基準は、施設開所時間、適正な子ども集団の人数に応じて必要な人員を配置してください。
2. 福岡市で育つ全ての子どもに、福岡市の責任で、格差のない保育環境をつくることに視点を置いた保育施策をすすめてください(すべての保育施設における基準を「認可保育所」と同等に)。
3. 全就学前児童の保育料無償化、給食の無償化を実施してください。
4. 他職と比べ格差の大きい職員の賃金と処遇を抜本的に改善してください。